



# 同志社

東京  
ジャーナル  
NO.97

同志社  
東京校友会

DOSHISHA  
TOKYO JOURNAL  
2014.OCT NO.97

## 【今号の記事】

- ・評議員会報告
- ・東京クロストーク報告
- ・東京オフィス紹介
- ・同志社スポーツ
- ・政法会総会
- ・連載/片桐家同志社五代記(十一)
- ・校友訪問(福田三千男氏)
- ・年次会レポート
- ・支部会報告
- ・武田薬品工業「武同会」
- ・大懇親会の告知
- ・支部総会その他のお知らせ

写真:ラーネッド記念図書館(同志社大学提供)

# 同志社東京校友会2014年度定例幹事会

## 第2回評議員会合同会議報告

平成26年9月25日(休)18時

30分より同志社大学東京オフィスセミナー室にて66名が出席し、合同会議が開催されました。(委任状提出者55名を含め定足数を充足)

児玉会長が都合で欠席となり、金屋副会長が議長となり挨拶されました。その後、北濃代表幹事の進行で役員選任の件及び今年度活動計画遂行状況と今後の取り組が報告され承認されました。



### 【議案】

(1) 評議員の交代・追加選任の件

52会の発足により、新田博伸氏。また、49会の発足により、田中範男氏が夫々の会より推薦されました。また、47会野城保氏が交代で推薦され評議員に委嘱されました。

(2) 幹事選任の件

片岡豊司氏が選任されました。

(3) 常任幹事選任の件

片岡豊司氏が会長指名により選任されました。

(4) 2014年度活動計画遂行状況報告の件(抜粋)

各担当常任幹事より資料に基づいて報告されました。



金屋副会長

① 群れる機会に積極的に取り組み、新規会員の増強と、名簿拡充を図り校友間の交流を深める。

◇ 「春の集い」Ⅱ 来年度は46・56・H3年次が当番年次となり、46年次会の横山氏より5月24日(日)ロイヤルパ

クホテルにて開催の企画案が紹介され、550名の動員を目指す。

◇ 「特別協力会員の集い」11月18日(火)に同志社大学東京オフィスで開催。特別講演は資生堂の魚谷雅彦社長。

大学からは村田晃嗣学長、校友会からは井上礼之会長も出席予定。

◇ 「校友会大懇親会」11月8日(土)に開催(京都)。ホームページで告知済。

チケットについては東京校友会でも販売しているので、希望者はお申し込み下さい。

◇ 「年次会の拡充」新たに49・52年次会が9月にそれぞれ発足された。H3は今後取り組む。

◇ 「名簿の拡充」特別協力会員候補者を日経テレコンデータより約880名を抽出できた。その内約600名が校友会名簿未登録者であったので、準会員として登録することにした。



**通販化粧品・健康食品売上 No.1**

価値ある品質を追求し続けるDHCは、最大量<sup>※2</sup>のグルコサミン<sup>※3</sup>1920mgと軟骨強化成分CBPを世界で初めて配合<sup>※4</sup>した「パワーグルコサミン」を開発。かつてない働きの関節系サプリを完成させました。これからもDHCは、日本最大級の健康食品企業として、健やかな毎日を応援いたします。

株式会社DHC  
〒106-8571 東京都港区南麻布2-7-1 代表取締役会長兼CEO 吉田嘉明(昭和40年 文部省英文科卒)



**史上最強のグルコサミン**

**世界初 CBPを配合**

※1 2014年1月1日 日本流通産業新聞 通販・通販・EC売上高ランキング  
※2 DHC史上 ※3 グルコサミン塩酸塩  
※4 関節対策を主とする処方

<http://www.dhc.co.jp>

② 学校への積極的協力と支援活動に取り組む。

◇ 「母校の東日本大震災被災学生への支援の継続」震災時の1年生が卒業する今年度を最終年度として継続実施中、募金及びクッキー販売による募金の状況を報告。

◇ 「同志社大学現役諸団体への支援」10月5日開催の関東同志社スポーツユニオン総会で、関東地区（東京、埼玉、千葉、神奈川、茨城、栃木、群馬）で開催される全国大会に出場が確定している22部団体に各1万円合計22万円の贈呈を予定。

③ 財政基盤の会員数増強。

◇ 「通信協力費会員」春の集いで115名の新規会員を開拓。年次会、諸団体よりの紹介をお願いしたい。

◇ 「特別協力会員」日経テレコンのデータ活用で新規会員候補259名に案内状を送済。引き続き「口コミ紹介」を出席者に依頼。

◇ 「企業内クローバー会の発掘と連携」会員増強の新施策に追加。情報提供を求める

アンケートを実施。

④ 実務遂行体制の充実。

◇ 「広報体制の強化」広報全般を片桐常任幹事が統括。東京ジャーナルとホームページ（HP）のチーフ及び担当を明確化。HPは、今後週2回更新（月・木）並びにフェースブックの更なる活用によりスピーディに情報掲載をしていきたい。また、次年度に新HPの作成を目指す。

◇ 「新事務局体制の確立と事務の効率化」校友会東京オフィス内に常任幹事を中心とした事務局を設置し、主要業務の一元化と円滑な運営に向け人員も採用済。

【質疑応答】

① 地域交流会に関連して活動団体と貢献可能性の調査

② HPに関連して、更新告知と掲載基準の明確化

③ 年次会の充実が校友会の充実につながる」との締めのご意見があり、20時に会議を終了した。

文責／阪口章夫（昭48年・商）



会議の様子（同志社大学東京オフィス・セミナー室にて）

## 家族葬から社葬・お別れの会まで、 信賴の「公益社」におまかせください。

まずはお電話を。公益社 ご葬儀相談センター（24時間・365日受付）

さよならのこころ

# ☎0120-347-556

http://www.koekisha.co.jp

通話料無料・携帯電話可

**首都圏ネットワーク（自社会館・営業所）**

◆ 東京本社（港区南青山1-1-1 新青山ビル西館14F）

【会館】

- 公益社 用賀会館
- 公益社 明大前会館
- 公益社 田園調布会館
- 公益社 高輪会館
- 公益社 高円寺会館
- 公益社 仙川会館
- 公益社 雲谷会館
- 公益社会館 たまプラーザ

【営業所】

■ 青山ご葬儀相談室 ■ 日吉営業所 ■ 鶴見営業所

※上記を中心に300ヶ所以上の葬儀場がご利用になれます。

【対応地域】 首都圏（東京・神奈川・千葉・埼玉）  
近畿圏（大阪・兵庫・奈良）

はりしままさの次  
燦ホールディングス(株) 取締役相談役 **播島 幹長**（昭和33年 経済学部卒業）

おがわよしひで  
(株)公益社 法人営業推進部 部長 **小川 佳秀**（昭和50年 経済学部卒業）

## 東京クロストーク報告

# 同志社大学・改革の担い手、村山副学長を迎えて



村山裕三副学長

二〇一四年八月七日、東京クロストーク（特別協力会員対象で大学との交流プログラム）に、同志社大学村山裕三副学長をお迎えし、東京オフィスで開催した。特別協力会員を含め、校友十七名が集い、村田晃嗣学長からのミッションである3つのテーマに関する改革の現状について、就任3ヶ月間の奮闘記を熱く語っていただいた。また、意見交換では、同志社が全国版の大学になるためにはどうすべきか提案・要望も多く出され、限られた時間にもかかわらず大変有意義な講演会となった。



クロストーク懇親会の様子

### 大学の組織改革を推進

①グローバル化への対応を横断的に！

総合大学としての全学的活動を縦横に行えるよう組織改革を進めている。

②大学執行部がマネジメントに専念できる体制の構築

まず、学長が学長職に専念できる体制づくりを進めている。学長の授業の負担をなくし、学長の仕事をサポートする学長室を新設し、さらに

は、学長補佐のポストも設けることにしている。事務局長は、権限を持った副学長に。

### ③職員の活性化

職員がその強みを生かして、学校マネジメントで力を発揮する体制づくりも課題で、職員が副学長や学長補佐になれるように制度に変えていく。

グローバル教育体制構築の必要性

小・中・高を含めたグロー

バル化を如何に進めてゆくか検討している。国際学院、国際中・高と大学はそれぞればらばらに運営されているため、ここの連携体制作りが求められている。

### 同志社の文化戦略

①同志社は京都に根を張り、京都の中心にある。また、京都の歴史的な位置づけを十分に活用していくことを考えていかねばならない。

②東京での知名度向上策では、昨年に続き今年も、老舗（しにせ）講座を開催する。京料理、西陣織、お香、旅館の経営者、女将の講演を予定している。また、東京オフィスについては、二〇一五年度を目標に本格的活動ができる体制づくりを考えている。

以上のような盛り沢山なお話の後の意見交換では、次のような要望や提案が出された。

③同志社の知名度を高めるには、明確な活動をお願いしたい。全国版の同志社であることは切なる願いである。

④同志社の良さを伝える工夫。学生時代を京都で過ごす

ことは、卒業後のビジネスにも役立つ。京都科目を作るなど、「同志社に来ればこんなことがやれる」をもっと浸透させてほしい。「修学旅行には今出川キャンパスが組み込まれるような努力」をはじめとして、小中高生にも知らしめることが重要である。

⑤入試体制の工夫。受験方法で推薦入学制度の活用や入試広報のあり方を工夫し、全国から、幅広く人材を集めることが必要である。

講演終了後は、京橋イーストビル地階にある京御膳の「ちりり」で村山副学長を囲み和気あいあいの中、時間を惜しみつつ有意義なひとときを過ごすことが出来ました。村山副学長には、日々、東奔西走、身を粉にして大学がかかえる様々な課題を片っ端から片づけ、改革されている姿勢に敬意を表するとともに、同志社ブランド向上戦略立案も大いに期待するところですよ。お忙しい中、ありがとうございました。

文責／井上護（昭43年・工）

# 同志社大学東京オフィス ～京橋駅 徒歩1分の好立地～

同志社大学の東京の拠点「東京オフィス」が京橋に移転して7ヶ月。利用内容や訪問者に変化はでてきたでしょうか？ 現状を報告します。



政法会東京支部総会

日常はこんなご利用です。  
東京校友会常任幹事会や同窓会東京支部会議、樹徳会東京支

会（同志社を含む15大学代表者）は、今年の幹事校が横浜商科大学ということもあり、毎回横浜まで来ていただくわけにはいかないと東京オフィスで会議をされています。企業のご利用では、2軒隣のビルにおられる「スタッフ・アイ」様が社内会議をされることがあります。



キャリア体感プログラムOB・OG交流会

文責／安永昌代（昭56年・経）  
（常任幹事／同志社大学東京オフィス）

学生が卒業生を囲む姿がありました。就職活動時期にはスーツ姿の学生の出入りが多くなり、毎年の就活事情を伺い知ることが出来ます。  
東京オフィスセミナー室、会議室のご利用は、平日17時まで卒業生は無料です。卒業生以外の方、グループのご利用は卒業生にお申込みいただくと半額になります。3ヶ月前からご予約が可能です。曜日、時間帯別に料金が違います。お問合せをお待ちしています。

「銀座に近くていいね！」  
京橋イーストタワーは中央通りに面し、向かいの再開発地には中央区指定有形文化財に指定されている「明治屋」の本社・本店ビルがあります。現在はブルーシートに覆われていますが、これから耐震性を高めて改修し、周囲には地上32階、高さ170メートルの超高層ビルの建設が予定されています（完成予定は2016年10月）  
東京オフィスが入っている「京橋イーストビル」も中央区内の再開発物件の一つで2013年11

月にオープンしました。会議や会合などの後に懇親会をされる場合にも「銀座がすぐそばだし、居酒屋なども多くていいね」と立地の良さにも評価をいただいています。  
卒業生以外の方にもご利用いただけます。  
新オフィスは、移転を機に卒業生以外にもご利用いただけるようにいたしました。引越し前と比べると、ご利用者の顔ぶれに広がりが出ています。どなたでもご利用いただけます。

部会議、政法会東京支部、東京新島研究会が定期的に利用されます。  
大学関係者の利用では、司法研究科の入試、脳科学研究科入試説明会、学部の父母会が土曜日を中心にが首都圏での会合に東京オフィスを利用していただきます。これらは主に土曜日の開催です。  
新オフィスになり、教授の研究会や学会利用も増えてきています。9月4日には、キャリアアセンター主催の「1日職場体験プログラム」に参加した学生と卒業生との交流会がセミナー室で行われ、20時まで



大学不動産連盟役員会

# 同志社 スポーツ

## 村口副会長に直撃インタビュー！

**ラグビーは、立命館、天理と三つ巴か。いい勝負だな。**

やっぱり学生スポーツで同志社のチームや選手には活躍してほしいよなあ、というのは校友の素朴な気持ちで、「実際のところ、どうなん？」ということ、村口和夫（昭47年・経）同志社スポーツユニオン副会長・関東支部代表にインタビューを敢行。さて、さて。

まず、村口さんのプロフィールを紹介しておきましょう。同志社香里高校、同志社大学のラグビー部を通じてWTB、CTBとして大活躍。全国大会でも注目を浴び、社会人時代も「北の鉄人」新日鉄釜石ラグビー部で選手生活を続け、日本代表に。「伝説の日本選手権7連覇」の礎を築きました。



支援をアピールする村口副会長

ら、今年はまだ一つ上を期待が膨らみますが、現状では、立命館、天理と三つ巴。どっこいどっこいでしょうけれど、どうも天理の外国人に対して劣勢が否めない。ここをどうするか、だな」

とのことですが、だからといって外国人留学生の獲得に動かないのが同志社。ぜひ大学選手権3連覇時代のような

独創的なラグビーで新たな地平をきりひらいてほしいものです。そのためには「コーチの充実のサポートに傾注する、という村田学長の方針は、考え方としては正しいと思えますよ。ですから、ぜひ、早急に具体化してもらいたい」と村口さんは語ります。

「春からの、早慶明や立教などとの定期戦の成績をみる

と、全国的にもそこそこいける。帝京がダントツで、あとは関東を含め横一線。うまく関西リーグを勝ち抜いて、全国大会のトーナメントの組合せを有利にしておきたいかな」

そのためには、「皆さんの物心両面の応援」が絶対必要と力を籠める村口さん。

「同志社は、他大学に比べて推薦枠が多いわけではない、寮などの環境も決して良いわけではないけれど、いわゆる進学校のスポーツ少年少女たちが同志社でやりたい、と入ってくるケースが増えていきます。この現役たちをまず、しっかり支えたい」

スポーツユニオンは同志社大学体育会50部の現役、OB・OGの親睦団体。この50部の中から関東開催の全国レベルの大会に出場するチーム、選手を対象に東京校友会は支援金を提供していますが、昨年これが18案件。このことに感謝の意を表しながら、物心両面の支援の輪のさらなる広がりをアピールする村口さんでした。

文責／谷村和典（昭47年・文）



9月6日に行われた同志社大学 対 明治大学の試合 (DRFC提供)

選手引退後はビジネスマンとして新日鉄エンジニアリング執行役員などを歴任。一昨年から東京校友会副会長、スポーツユニオンは昨年から今年にかけて副会長と関東支部代表を兼任するなど、OB活動にも精力的な毎日です。

さて、歴史的経緯からして、「同志社スポーツ」はどうしてもラグビーや野球に関心が集まりますが、やはり村口さんに伺うのですから、当然ラグビーの現況と展望から。

「10月下旬から関西リーグが始まります。昨年は優秀な新入生たちがすぐ戦力になったこともあって2位でしたか

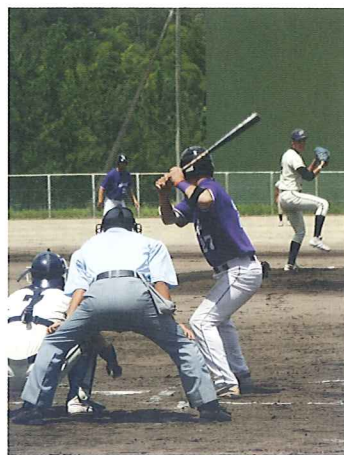
## アーモスト大学親善野球



8月5日より、同志社大学の校祖新島襄ゆかりのアーモスト大学の野球部と、同志社大学の硬式野球部との国際交流が始まりました。

5日の夕方には、アーモスト大学野球部と関係者の皆様をお招きし、Welcome Partyを開催しました。8日までの4日間は、日本式、アメリカ式の練習をしたり、両校混合のチームで練習試合をしたりして、野球を通しての交流を行いました。

アーモストの選手からは、「日本式の練習は量・質ともに大変」との声が上がり、同志社の選手からは、「アーモストの選手はとにかく大きくてパワーがある」と、皆口を揃えていました。



11日には、台風一過の青空のもと、順延されていた国際親善試合が始まりました。序盤はアーモストが6点をリードする展開となりましたが、中盤以降、同志社が反撃を開始。終わってみれば16-6で同志社が白星を挙げました。

今回の交流を通じて、野球部にとどまらず、大学間のみならず関係拡大の一翼を担うことができたことを大変嬉しく思います。

それとともに今回の交流で得た大変貴重な経験を、野球部や個々の財産として、これからも、学生生活や野球生活に取り組んでいきたいと思っています。

文責／井上果純（経・4年生）

## 政法会総会が盛大に

### 同志社大学政法会

#### 東京支部総会

同志社大学政法会は、1994年に設立され、3年遅れの1997年には東京支部が発足しました。法学部出身者による同窓会組織としての政法会の名称は、1894年、新島先生が同志社英学校に続いて創設された同志社政法学校（大学移行時の法学部）に由来しています。

2014年度の東京支部の定時総会は、9月3日（水）18時30分から、同志社大学政法会会長高橋滋様のご出席のもとに、新たに設けられた東京オフィスで開催されました。

高橋会長からは、政法会は、



政法会東京支部長 結城哲彦氏

1994年11月に発足し、本年11月で満20年の節目を迎えること、その記念事業として、政法会国際留学奨励金、政法会奨学金を新たに設けること、そのための募金を実施中であること、募金にぜひ協力賜りたいことなどについてお話がありました。

政法会本部の事務局からも「近日中に、皆様に募金の趣意書とお願が届く手筈となっておりますが、当日、定時総会にご出席されなかった方を含めて、会員の皆様には、この趣旨にご賛同いただき、何分のご協力をお願い申し上げます」との要請あり。

定時総会の議事終了後、特別講師として、里永尚太郎氏による「集団的安全保障の行使」についての講演が行われ、秋の国会で大きな論戦の中心となること

が確実な問題について、明解なお話をお聞きすることができて、大変有意義でした。国の将来を左右する重要な問題だけに、国民の一人として、この問題について無関心でいることは許されないと考えます。

われわれ政法会東京支部の執



里永尚太郎氏「集団的安全保障の行使」の講演の様子

集まりでなければできないことをやろう」を合言葉に、毎年秋に、法学部出身の弁護士による市民向けの「無料法律相談会」を10年以上にわたって続けています。本年は、来たる11月19日（水）の午後、例年どおり、横浜・桜木町の市民活動支援センターで開催する予定です。校友会の皆様のご支援とご鞭撻を心からお願ひ申し上げます。

文責／結城哲彦（昭33年・法）

# 連続企画 片桐家同志社五代記(十一)

前号で紹介した、内ヶ崎作三郎が清治と亀代の金婚式に送った祝辞の続きである。

「しかし先生の御家庭は春風の如く愉快にして天真なるものがありました。先生はご家庭の清福のために幾多の艱難を忘れられたのでありませう。神は十分なる清福を先生御夫婦に与へられたのであります。

先生の教へを受け、金婚式の御祝ひをする日は極めてふさはしいことであります。又美善であります。」

内ヶ崎が送った祝辞は、清治との出逢いから東華学校に入学し、英語と歴史との教えを受けたことなどから始まっている。また清治の生い立ちや水沢の三秀才の中で、内藤実(朝鮮総督、後に内閣総理大臣)や後藤新平(満鉄総裁、東京市長)等の立身出世と清治とを比較すると物質的には非常の相違があることも指摘している。

「然し精神的内面的に之を考察すればこの三秀才の貢献には大した差等は無く、片桐先生の献身的生活の感化を受けて善き人となりて活動し、感謝して

生活しつつある人々の少なからざるを思うとき、精神的貢献は斉藤総督や後藤子爵の社会的光栄に比して決して遜色なきものであると断言することができま

す。」と記されている。この内ヶ崎作三郎の友人であつた吉野作造(大正デモクラシーの旗手)も東華学校進学を志したのだが、入学直前に廃校になつたため、やむを得ずその後身の宮城県尋常中学校(現在の仙台一高)に入学する。旧制二高在学中に仙台浸礼教会

(現在の仙台ホサナ教会)で洗礼を受けたが、受洗から二年後の東大に進学直前に行われた結婚式は、清治が司式をしている。また清治が死の直前に書いた「神と基督」という書が、人を介して吉野に贈られ、吉野はこれを生涯大切に所持して、後に賛育会(吉野らが創設した日本最初の庶民のための産院)の講堂に掲げさせている。

片桐清治の人となりについて、大森めぐみ教会の名譽牧師の岩村信二(今年の七月に逝去)が片桐会(水沢に片桐清治・哲顕彰碑が出来てから始まっ

た親族の会)の東京での講演で話している。岩村信二は熊本バンドの小崎弘道の孫で、彼の父の岩村清四郎の跡を継いで大森めぐみ教会の牧師となる。彼がめぐみ教会の伝道師の頃、教会の教会員であつた大石和子と結婚したこと

から片桐家の親族となる。和子の祖父、それが片桐清治なのだ。母親から「片桐清治さんは偉い牧師さんだから」と

言われ清治の孫だから間違いない、きつと牧師夫人として適任であろうと決められたのだ。また父親の清四郎は清治の次男片桐哲と同志社神学部の高級生で、グリーククラブを一緒に始め、アメリカに留学し、同じハートフォード神学校に行つた仲だ。その清四郎が「ああ、あの娘ならいい、あの娘は親睦

会の時に一生懸命やる。そういう娘はいい、いい加減な娘はだめだ」、また「片桐一家の娘なら間違いない」ということで結婚が決まった。

さて信二の話であるが、次号にしたい。

文責/片桐 陽(昭42年・工)

文責/片桐 陽(昭42年・工)

## 第二回マーケティング研究会報告

8月28日(木)18時30分より同志社大学東京オフィスセミナー室で、前回(6月4日)に引き続き元キリンビール副社長、現在は明治大学大学院グローバルビジネス研究科非常勤講師の岩佐英史氏(昭和50年法学部卒)を講師にお招きしマーケティング研究会を開催しました。

前回に続きキリンビールの戦後、14年間シェア60%、業界ダントツ時代からアサヒスーパードライに首位を奪われ、また、それを奪還した経営戦略、特に商品戦略、営業戦略について興味あるお話を聞くことが出来ました。

特にヒット商品の「淡麗グリーンラベル」(健康志向発泡酒NO1)、「氷結」(缶酎ハイNO1)、「のどごし生」(新ジャンル)の三つのブランド取り上げ、具体的なケースワークとして話して頂きました。お客様の变化、多様化を先取りした新しい価値提案を行い、自ら市場の構造変化を創りだす市場創造型の商品戦

略は、それを実践された方だけにリアリティそのものでした。数字だけを追うのではなく、お客様に新しい価値を提案する価値提案型の営業戦略について、資料に基づき判りやすくお話頂き、あつと言う間に1時間30分が終了しました。その後、場所を変え岩佐氏を囲んで懇親会が行われ、参加者25名がそれぞれ名刺交換を行い、異業種交流会となりました。先生からのお話も出て、活気ある懇親の場は遅くまで盛り上がりました。

文責/北濃登美男(昭41年・法)





# 校 友 訪 問

福田三千男さん

株式会社  
アドストリアホールディングス  
代表取締役会長

昭和44年・商学部卒



## ファッションは世界を 変える力を持っている

水戸の一軒の紳士服の店を継ぎ、いまや香港や台湾、シンガポールなどの拠点を含め、1212店舗、従業員1万3000人を擁する「アドストリアホールディングス」を率いる福田三千男さん。カジュアルウェアの分野ではユニクロに次ぐ2位という小売業界の雄として、アパレル、ファッション界に確固たる地位を築いています。その足跡は、まさに戦後日本の小売業界の変遷を体現していると言えるかもしれません。含蓄に富むお話を伺いました。

### アイビーブームの時代に

実家は水戸の紳士服の店。父が創業したのですが、子供は姉と私の二人です。私がお家業を継ぐという事は自分でも納得済み。父の「刷り込み」が功を奏していたのでしよう。水戸一高の頃など、繁忙期には休日返上で店の仕事を手伝わされました。

たとえば、服の上着にお客様のネームを刺繍で入れる作業。その「仕事」を一ヶ月いくらで私にもやらせる。そして、その収入を複利で貯めさせる。すると、一年でけっこうな金額になる。「商売」の面白さ、その基礎をそうして刷りこんでいたのでしょう。

ただ、若い者にとつては、うるさいオヤジでもあります。実は姉が大の京都ファンで、その旅行に護衛代わりによくついて行っていましたので、京都っていいな、というイメージはありました。ですから、水戸から遠い地

ではありますが、同志社への進学はそれほど違和感はありませんでしたし、なにより「これでオヤジと当分離れられる」という気分でした。

キャンパスには、あのアイビー・ブームが押し寄せていました。男性もファッションに目覚め始めた時代、同志社の付属高校から来ている連中は特におしゃれでしたね。

私などはお金もないし、「こんなのが着たいなあ」と言う現実から紳士服が送られてくる。でもそれは、今風に言う「ダサイ」。しようがない思いで、アイビーで決めている連中を見ていました。

### チャレンジ&チェンジ

卒業後は、そのまま実家に帰らずに、一度アパレル関係の会社に勤めました。なぜその会社にしたかといえば「明るい会社」だったから。これは、とても大事なことだと思います。また、その社長の「紳士服業界は、午前8時の太陽」という言葉も強烈でした。伸び盛りの業界だ、というわけです。分かりやすい！

1960年代後半、オーダーメイドから既製服へ、という転換点。百貨店を中心に、既製服の紳士服は飛ぶように売れました。特に礼服の売れ行きは爆発的。逆に「この人たちは、今まで何を着ていたのだろう」と思ったものです。

20代後半で実家の(株)福田屋洋服店に帰り、名前ばかりの専務になりましたが、実権は父。ひまに任せて、全国各地のいわゆる「一番店」を訪ね、徹底的に勉強させていただきました。そこで分かったことは、伸びる店とダメな店の違い。ダメな店は、いくら今が良くても「ビジョンやロマン」がないのです。

その後、大学時代の「おしゃれな友人」を「相棒」に招き、まだアイビーの風が来ていなかった水戸でカジュアル服の店を開いて大当り。紳士服からの転換ですが、「空き地」「隙間」「いわゆる「ニッチ」にビジネスの種あり、ということだったわけ。そうして「ポイント」という独自のブランドの展開を始め、大きな流れを創っていきました。

次に直面したのは、ディスカウント量販店にどう対抗するか、という問題。これについては、アメリカのチェーンストアに学ぶことで新たな道を切り拓きました。ただし、単にアメリカ流をコピーしたわけではありません。日本流、福田流を加味したからこそ、生き残れたと思っています。

90年代以降の「ポイント」への社名変更や株式上場。ファッションから生活雑貨まで、つまりライフスタイルを提案する「トリニティアーツ」の立ち上げ。さらに昨年の、それら関連企業の経営統合をした持株会社アドストリアホールディングスの始動。私のビジネスもグローバルに広がりました。でも、原点は「現場」です。「販売の現場」の大切さを胸に、常にチャレンジし、チェンジを恐れずに、です。それを支えるのは、父の金言「なくてはならぬ人になれ」。これからは「なくてはならぬ人、店、会社」であらねば、という思いを新たにしているところです。

\*

文責／谷村和典(昭47年・文)

# ますます活性化が進む！ 年次会レポート

## 東京46会

来年の春の集いへご参加を！

東京校友会の最大行事『春の集い』は、先日、今年度の実行委員会から私達46年卒・五六卒へ実施内容の引継ぎ式が滞りなく行われました。

しかし、東京46会はまだ組織が万全とは言えません。まづもって活動基盤構築と組織拡充が最大の課題です。

本行事は、結束手力なくして実現できないものです。46年卒の皆様、この機会にぜひ4年間を共に歩んだ者同士、東京46会実行委員会に参加いただき、実現に向けて活動してみませんか。お問合せは、東京校友会事務局まで。心よりお待ちしております。

文責／横山徹（昭46年・工）



## 東京47会

同志社東京四七会の近況

47会の今年の活動報告を行います。年初は1月25日に18名ががんこ銀座一丁目店に集まり総会・新年会を実施しました。総会は、昨年のレビューと会計報告、後は宴会です。

少し暖まってきた4月21日に富士国際GCでゴルフ会が行われました。

7月3～5日には年間最大の行事、ゴルフ合宿に、15名参加しました。二泊三日で高山・赤城GCで交互に最大3日間プレーです。呼び物は2日日夜の大バーベキューパーティーです。

8月30日再びがんこに14名が参加して暑気払いを実施、イベントの都度、迫り来る「春の集い」の幹事担当に向け、結束を固めています。

文責／神内一憲（昭47年・商）



## 49会発足

東京校友会49年会発足

9月7日、がんこ寿司銀座1丁目店にて49年会の発足式が盛大に開催されました。

当日は、25名の出席者のほか東京校友会の北濃代表常任幹事にもご出席いただき、今後の東京地区の49年会の結束を誓い合う有意義な会となりました。

当日は、お互いの出身校を始め、趣味等の紹介をし、今後発足を検討する分科会の情報集めともなりました。

2時間余りの時間もアツという間に過ぎ、これまでともとお互いの面識があったような雰囲気のもと、最後はエール交換で、次回の開催を決め、非常に楽しい有意義な発足会となりました。

文責／田中範男（昭49年・商）



## 52会発足

9月6日（土）午後1時、がんこ銀座1丁目店に昭和52年の卒業生がはじめて集いました。全部で20名、私にとっては誰ひとり知る人はいませんが、芦川光夫さんの進行で開会、小林勉さんの音頭による乾杯とつづくうちに、またたくまに打ち解けられました。皆様の自己紹介もしみじみと伺いました。

同じ時代に同じ京都の空気を吸っていたという歴史の重み（！）はあなごれませぬ。これからは趣味などを通して、新たな仲間となればと思います。次回は2015年1月24日（土）午後1時に再会を約して4時に散会しました。

文責／東多江子（昭52年・文）



世界中でつくります。なかった空気。できなかった空気。

国が違えば、暮らしが違えば、欲しい空気も違うはず。ダイキンは最新の空調技術で、その全てに届きたい。



ダイキン工業株式会社

## 各支部からの活動報告

### 群馬県支部からの報告

9月14日「マリエール太田」で支部総会、浜矩子先生の講演会があり、その後、同窓会と合同懇親会を開きました。

講演会は、同志社の卒業生や地域の方々を含め250名が参加され、満席になりました。浜先生は、明快な論理を展開し、「国境を越えて共生の道を進むことが、未来への道である」と講演され、会場からは、万雷の拍手が沸き上がりました。懇親会で、同志社理事長の水谷誠様、校友会副会長の中村友一様、新島学園理事長の大平良治様から祝辞を頂いた後、ジャズのライブ演奏を聴きながら、和やかな時を過ごしました。

文責／入江 優（昭41年・法）



### 栃木県支部総会のご報告

同志社校友会栃木県支部2014年度総会・校友の集いが6月28日(土)に栃木県総合文化センターにおいて同志社大学校友・父母の課田中課長、同志社校友会本部の熊谷事務長をはじめ、東日本地区各支部からの来賓をお招きして盛大に開催されました。

薄井支部長からは平成26年度の重点施策として、ホームページの立ち上げを本部の支援を得ながら早急に運用できるようにしたいことと、新制度を活用して会員拡充と名簿整備を行った旨の報告がありました。

栃木県支部は若い世代の校友の参加が目立ち、若くて、明るい懇親会風景が印象的でした。

文責／我妻 誠（昭40年・文）



## 武田薬品工業「武同会」70名を超える会に

武田薬品は「優れた医薬品の創出を通じて人々の健康と医療の未来に貢献する」を経営理念に日本初の製薬会社として230年以上の歴史を有し、新薬の創出に取り組んでいる企業です。一般の皆様には企業名以上に「アリナミン」などの製品を薬局で目にして頂く機会が多いかもしれません。

そんな武田薬品において、同志社出身の社員が集うのが「武同会」です。武同会が発足したのは今から3年前の2011年のこと。発起人は2000年卒で社内営業部門に所属する足立博社（平12年・工）と仲井勝人（平12年・工）の同期コンビで、関東近郊に勤務する社員約20名が都内に集結しました。武田薬品は営業部門だけで国内2000名以上の社員が在籍し、出身大学が同じといえど、初めて顔を合わす社員ばかりでした

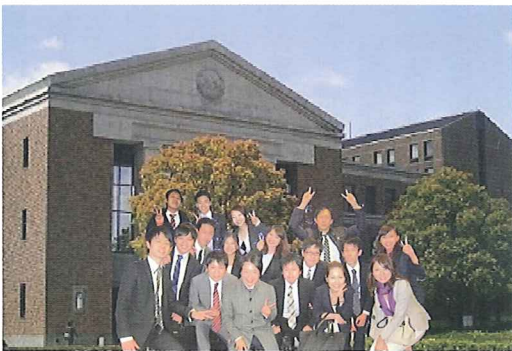
が、会が終わる頃には全員の「one purpose」の大合唱が響き渡っていたことは言うまでもありません。

もありません。

今では70名を超える会員名簿が作成され、メンバーも営業部門から企画部門、マーケティング部門など多岐にわたり、様々な部署で同志社人の活躍を目にすることができず。昨年には武同会の中でも輝かしい成果を挙げたメンバーを称える広報紙を発行するなど活動の幅を広げ、同志社の建学の精神でもある『良心』をもって仲間を助け合いながら切磋琢磨する風土を築いています。

文責／武田薬品工業

鈴江泰人（平22年・社会学部）



## 明光電子 株式会社

神奈川県横浜市港北区新横浜 3-18-9 新横浜ICビル  
FAX: 045-471-2377

E-mail: info@meicodenshi.com

☎ 045-471-2223

明光電子 |

検索

代表取締役 十川 正明  
(昭和48年 機械工学科卒業 合気道部)

### IC・電子部品の調達から技術まで一括サポート致します!

明光電子一社で全ての部品がそろい、技術サポート、製造、検査までのプロセスを「早く」「広く」「深く」をキーワードに実践できる、電子の統合サービスが明光電子の強みです。

早く  
EARLY

広く  
BROAD

深く  
DEEP

早いレスポンス — 「情報」と「モノ」を素早く正確に提供  
広いネットワーク — 業界に広く通じているから何でも揃う  
深いサポート — 確かな信頼があるからこそできる協力体制

# 行事告知



## ■第二回同志社校友会

大懇親会が開催されます。

◇日時／11月8日(土)

15時受付開始

◇場所／講演会：国立京都国際

会館 アネックスホール

◇交流会

グランドプリンスホテル京

都 プリンスホール

◇チケット／5千円(前売制)

◇講演／百田尚樹氏(作家)

チケット購入方法などは東京

校友会HPでご確認下さい。

## ■同志社大学ホームカミング

デー(同志社創立139周年

記念リユニオン)

◇日時／11月9日(日)

10時～16時半

◇場所／同志社大学今出川

キャンパス

詳細は、同志社大学HPで

ご確認下さい。

## ■特別協力会員の集い

◇日時／11月18日(火)

17時30分受付開始

～21時30分終了

◇場所／同志社大学東京オ

フィス セミナールーム

◇会費／8千円

◇講演／株式会社資生堂

代表取締役 執行役員社長

魚谷雅彦氏(昭和52年文

学部卒)

◇懇親会／ちりり

講演会終了後地階に移動

## ■同経会東京の集い

◇日時／11月26日(水)

18時受付開始

◇場所／日本記者クラブホール

◇会費／5千円

◇特別講演／経済学部教授

河島伸子氏

「日本の企業メセナ(芸術

文化支援)企業は文化の

未来を担えるか」

## ■2014年新人歓迎コンパ

◇日時／12月5日(金)

19時～ 名刺交換会

20時15分～ 交流会

◇場所／同志社大学東京

オフィスセミナー室

◇交流会は近隣レストラン

◇洛紫会・マーケティング研

究会合同忘年会も兼ねます。

## 支部総会

### ■埼玉県支部総会

◇日時／11月15日(土)

13時～17時

◇場所／ラフレさいたま

◇会費／

男性1万円

女性8千円

平成13年度以降卒業業者5千円

◇講演／木村昌平氏

同志社校友会副会長

「魂に汗をかけ」

## ■茨城県支部総会

◇日時／11月23日(日)

11時30分受付開始16時終了

◇場所／

ホテルテラスザガーデン水戸

バンケットルームシーズンスコート

◇会費／7千円

◇特別講演／講師：大谷實総長

「私と同志社」

詳細は東京校友会HPで

ご確認下さい。

## ■山梨県支部総会

◇日時／12月6日(土)

11時受付開始

◇場所／ホテル談露館

◇会費／

男性6千円 女性5千円

◇ミニコンサート／堀規子氏：

山梨県同窓会支部長

詳細は同志社校友会山梨県

支部HPでご確認下さい。

## 編集後記

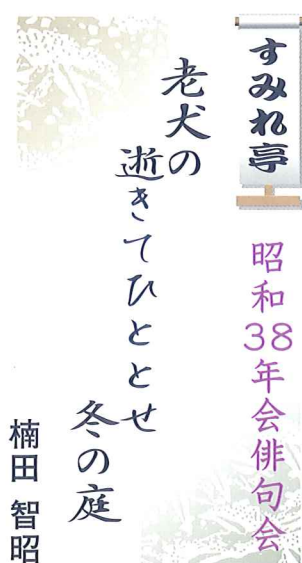


この夏から秋にかけて、自然災害が各地で発生し、多くの尊い命が喪われた。ご冥福を心から祈りたい。

また、元衆議院議長、(元社会党委員長・元社民党党首)土井たか子氏の逝去の報に接し、多くの校友が悲しまれたことであらう。黙祷

さて97号では、幹事会兼評議員の報告に始まり、政法会総会、年次会のレポート、各支部の総会など盛り沢山の報告で誌面が埋まった。

また秋は各支部総会を始め校友会の第2回大懇親会、大学のホームカミングデーなど各地で校友のイベントが開催される。このような機会に数多く参加し、校友の交わりを深いものにしていきたい。  
文責／片桐 陽(昭42年・工)



## すみれ亭

## 昭和38年会俳句会

老犬の  
逝きてひととせ  
冬の庭

楠田 智昭

かわいがっていた犬が逝ってはや一年。未だに心の空洞は埋まらない。「なぜかあの椿の下が好きで、よく寝そべっていたよなあ」との感慨。帰宅が遅くなっても彼だけは起きて待っていてくれた。老犬とわが身。生き物への愛情がせつせつと迫ってくる佳句である。

(評・あかぎ倦鳥)

DOSHISHA TOKYO JOURNAL  
2014.OCT NO.97

同志社東京校友会  
〒104-0031  
東京都中央区京橋2-7-19  
京橋イーストビル3F

電話 03-5579-9728  
FAX 03-5579-9729  
発行人 児玉正之  
編集人 片桐 陽  
デザイン デザインスタジオ クリエンス

http://www.doshisha-tokyo.alumni.jp

HP会員ページ  
ログイン情報

ID =doshisha  
PASS=1875